

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 3) 工事構成要素のコスト縮減 ⑬ 建設機械の有効利用 】

大規模急速施工によるコスト縮減

工事名：関西国際空港2期用地造成事業(平成18年度分)

概要：大規模急速施工を行っているスケールメリットを生かし、建設機械を有効利用した。

効果：

- ① 主作業船の能力及び構成船員数を関空2期工事対応船舶の調査により設定している。
- ② 建設機械等の供用係数を各工種毎に1期実績や施工業者ヒアリングなどから、作業限界、作業時間、休止日数等から設定している。
(縮減額：1,041百万円 縮減率：9%)

算出フローの紹介(荒天日数)：

